

神 示

運命^{こころ}実体で生きる人間は

神の手の中 「運命」を通し 心導かれ 守られている

なれど 欲心^{よくしん}に運命^{こころ}実体のまれ

自ら悩み 苦しみ 「人生」に迷う

信者は 家族で「教え」を学び

「真理」に生きる家庭を築く真実に気付くべし

「教え」が 信者の欲心^{こころ}に気付きを与え

「運命」を枯らさぬ悟りが芽吹く

「希望の光^{みち}」が通る生き方ができる

「人生」で知り 味わう 知識・体験全てが

「人生」を支える悟りと成る

家庭は 人間^{ひと}が生まれ 育つ 大切な環境

運命^{こころ}実体を磨き 高める 人生^{いのち}の源

この環境を生かすか否か 全てが一人一人の悟りにかかっている

なぜ 神が和心^{わこころ}育つ家庭の真理を教えるのか 分かるかや

家族一人一人が 「教え」を学び

「真理」に生きる自覚を持つだけで

自然と家族の運命^{こころ}実体は重なり 補い合って

「実体」は高められてゆく

運命の力が引き出され

神の手の中 「正道」を行く人間^{ひと}が生まれ 育っていく

社会が調和し 平和な環境を築くすが ここにある